

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とつながりながら暮らして行けるよう身近な商店や自治会、民生委員、近隣の方と親交を深めているが、以前は参加していた地区の行事などに参加出来ない事がある。	自治会の会合に参加したり、自治会や民生委員の方の協力を得てホームの企画する行事などに近隣の御年寄りを招待したり、地域の交流を深めていく。	以前のように地区部会の主催するくいききサロンやお茶会など、民生委員の方のお誘いがあった時は、積極的に参加するようにする。	6ヶ月
2	49	本人の希望を把握し、買い物へ行ったり公園や自宅に行けるよう支援しているが、墓参りなど対応出来ない実態がある。	本人が希望する所へ出掛ける。行き先が遠い所の場合もあるが、なるべく本人の希望を聞き、行きたい所へ行けるように支援していく。	定期的に(月に1度位)外出出来るようスタッフ間で話し合いを行い、ご本人の希望に沿った個別の対応をして行く。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。